

こどもの国線で大人気の「うしでんしゃ」に新たな仲間が加わります！

見た目が丸ごとひつじのラッピング電車「ひつじでんしゃ」を運行します

東急電鉄株式会社
社会福祉法人こどもの国協会
株式会社雪印こどもの国牧場

東急電鉄株式会社（以下、東急電鉄）、社会福祉法人こどもの国協会、および株式会社雪印こどもの国牧場（以下、こどもの国牧場）は、こどもの国（神奈川県横浜市青葉区）の魅力を発信し、より多くの方にお越しいただくため、2020年3月29日（日）から、こどもの国牧場の羊をイメージしたラッピング電車「ひつじでんしゃ」を運行します。また、2020年3月末までの運行を予定していた「うしでんしゃ」も好評につき、継続して運行することを決定しました。

こどもの国線は田園都市線長津田駅とこどもの国駅を結ぶ3駅から成る路線で、沿線にお住まいの方のほか、こどもの国に来園される方の利用も多い路線です。こどもの国に併設されている雪印こどもの国牧場では約30頭の羊や、約40頭の牛などの動物が飼育されており、実際に動物に触れ合い、バター作りや乗馬、乳搾りなど、さまざまな体験ができます。

2018年10月に運行を開始した「うしでんしゃ」は、車体を丸ごと牛に見立てた外観、牧場風景の内装が人気を集め、Instagramにはこれまでに1,000件以上の投稿が寄せられています。

「ひつじでんしゃ」は、こどもの国線の列車1編成（2両編成）を羊に見立て、外観を雪印こどもの国牧場にいる可愛らしい「羊」をイメージし、ホワイト系とブラウン系を各1両ずつ、2種類の模様でラッピングします。内装（壁面・床面）は牧場風景のラッピングを施しており、電車に乗りながら牧場にいるような感覚を楽しめます。

今回、「ひつじでんしゃ」の内装には牛と羊が共に描かれ、さらにこどもの国線沿線では「うしでんしゃ」と「ひつじでんしゃ」がすれ違う様子を目にすることもできるため、これまで以上に、電車の内外で、牧場気分をお楽しみいただけます。

今後も、引き続き3社が連携してこどもの国の魅力を高めるとともに、東急電鉄のその他路線でも沿線の魅力を活かしたさまざまな取り組みを実施していくことで、東急線沿線全体の魅力を高めていきます。

詳細は別紙のとおりです。



▲ ひつじでんしゃ外観正面



▲ ひつじでんしゃ内装

【別紙】

◆ラッピング電車「ひつじでんしゃ」の運行について(協力:横浜高速鉄道株式会社)

(1)運行期間(予定):2020年3月29日(日)~終了時期は未定

※車両運用により定期的に運休があります。

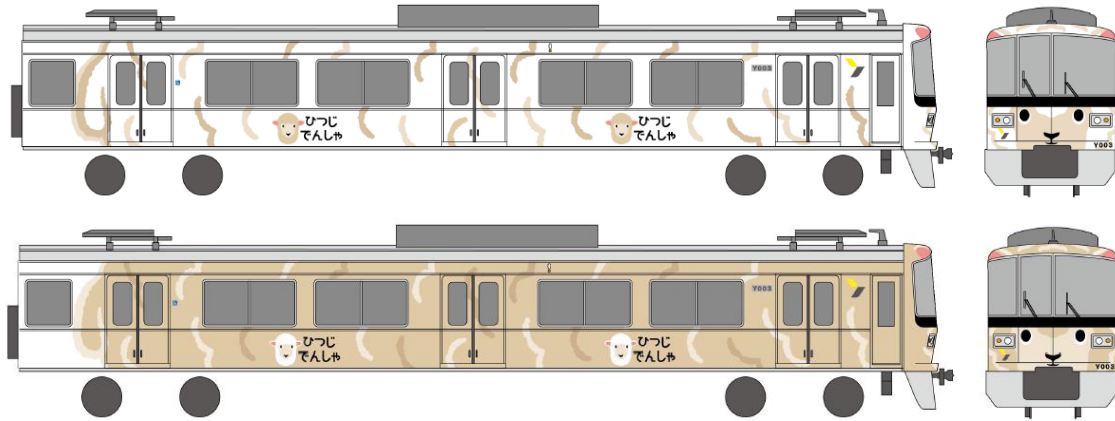
※運行予定は事前にHPでお知らせする予定です。

(2)運行車両形式:Y0系 2両編成

※こどもの国線の全3編成車両のうち「うしでんしゃ」「ひつじでんしゃ」の計2編成がラッピング電車です。

(3)ラッピングデザイン

外観:雪印こどもの国牧場の「ひつじ」をイメージしたホワイトとブラウンのひつじ模様



▲ 上:ホワイト系(長津田駅側) 下:ブラウン系(こどもの国駅側)

内観:ひつじが描かれた牧場風景



<参考>

◆ラッピング電車「うしでんしゃ」の運行(協力:横浜高速鉄道株式会社)

(1)運行期間: 2018年10月11日(木)~終了時期は未定

※車両運用により定期的に運休があります。

※運行予定は事前にHPでお知らせする予定です。

(2)ラッピングデザイン

外観:雪印こどもの国牧場の「うし」をイメージした白と黒の牛模様



◆こどもの国線について

こどもの国線は、1959年4月の皇太子殿下(上皇陛下)のご成婚を記念して開設された「こどもの国」への交通機関として、1967年4月に開業した路線で、東急電鉄唯一の単線区間です。2000年3月29日から通勤線化し、長津田駅~こどもの国駅間に「恩田駅」が開業しました。

なお、当線の施設は横浜高速鉄道株式会社が保有しており、東急電鉄はその運営を行っています。

以 上